

社会福祉法人 關 済生会 §生会熊本福祉センタ-

就労継続支援A型・B型 対保連携型 認定ことも園 済生会しらふじ子ども園 済生会かがやき

就労継続支援B型

済生会なでしこ園 済生会グループホーム事業所

済生会熊本福祉相談支援センター 済生会ほほえみ

済生会ウイズ

熊本市障がい者相談支援センターさいせい 熊本県地域生活定着支援センター

こんにちは!!済生会熊本福祉センターです。

私達の福祉センターは、認定こども園、児童発達支援センター、地域生活定着支援センター、 障がい福祉サービス事業所で構成されています。

園児・利用者・従業員・職員総勢約620名が毎日『すまいるん』で頑張っています!!

済生会熊本福祉センターの理念及び基本方針

念 一人ひとりを尊重し、共に生きる社会の実現をめざします。

基本方針 ・ライフステージに応じた自立を支援します。

- ・専門性と施設機能を活かし、地域社会に貢献します。
- ・利用者主体の福祉を実践します。



園長就任にあたって

済生会なでしこ園 園長 五瀬

令和4年4月1日、済生会なでしこ園園長を拝命し ました、五瀬浩(ごせひろし)です。前任の勝本映美 園長の長きにわたる御功績に敬意を表しますとともに、 その重責を引き継ぐにあたり、皆さまにご挨拶を申し あげます。

私は、昭和60年に熊本県公立学校教員として採用され、初任校の黒石原養 護学校を皮切りに、玉名市立玉名町小学校、熊本聾学校、県教育庁特別支援 教育課と転任し、以降管理職として、熊本聾学校、熊本かがやきの森支援学 校、再々度の熊本聾学校赴任と、教職経験のほとんどを特別支援教育に携 わってきました。そして本年3月末をもって熊本聾学校校長を最後に定年退 職いたしました。これまでの教職経験をもとに、何等か済生会なでしこ園の 発展に寄与できればと思う次第です。

さて、済生会なでしこ園は就学前の障がいのあるお子様への発達支援をお こなう児童福祉施設として開設から19年目を迎えました。「子どもたち一人 ひとりの持てる力を引き出し、育み、生きていく力の基礎づくりをする。」 という崇高な理念のもと、子どもたちへの支援はもちろん、園と保護者が車 の両輪となった子育てを目指し、職員一人ひとりが自身の専門性向上に努め つつ、日々実践に取り組んでいるところです。

また、本園では通園する子どもたちへの支援のみならず、関係諸機関と連 携しながら、主に熊本市南部地域の療育支援にも力を入れており、認定こど も園、幼稚園、小学校等への訪問支援に積極的に関わるなど、児童発達支援 センターとして正に中心的役割を担っています。障がいのある子どもの支援 に係るニーズは今後も増加・多様化し、より高い専門性が本園に求められる と思われます。まだまだコロナ禍にあり様々な制約はありますが、知恵を出 し合い工夫しながら、地域の期待に応えられる「済生会なでしこ園」を目指 して参ります。

さらに、本年度からの新たな取組みとして、地域(力合校区、力合西校 区)の自治会長様をはじめ、民生委員さん方等との連携を図り、地域への理 解啓発・協力体制の構築を目指していく所存です。具体的な取組みについて は今後協議を重ね、地域の方々のお支えをいただきながら、できるところか ら始めてみたいと考えております。

済生会なでしこ園は障がいのある子どもたちが通っているという点では、 これまで私が経験した学校現場と似たような雰囲気があるものの、私自身は 教育から福祉の領域へと身を置くことになりますので、まだまだ分からない ことが多々あります。今後、研鑽と修養に努めて参りますので、どうぞよろ しくお願いいたします。





●趣味 DIYとロードバイクにハマっています。 子どもたち一人ひとりの持てる力を引き出せる よう、より専門性の高い組織を目指します。 ●自己PR

37年間の教職・特別支援教育の経験が活かせればと 宜しくお願いいたします。



●趣味 野球、ソフトボールを観戦すること。

一人ひとりを尊重し、共に生きる社会の実現を 目指す理念に沿って考え行動します。

済生会熊本のソフトボールチームで学んだチームワー クを仕事でも活かせればと思います。



支援員 石原 志保

●趣味 美味しいご飯屋さん探しをすることです。

●抱負 関わっていく方々への笑顔を忘れない、明るい 支援員になれるように頑張ります。

いろいろな人とお話しすることが好きなので、たくさ んの人と積極的に交流していきます!







●趣味 温泉を巡って癒されることです。

浩

●抱負 持ち前の明るさを忘れず、慣れないことにも一 生懸命に取り組んでいきたいです。

どんな時でも前向きさを活かして皆さんを笑顔にして いきたいです。



しらふじ子ども園 保育教諭 川久保 雅

●趣味 音楽鑑賞と運動することが好きです。

●抱負 積極的に学ぶ姿勢を大切にし、子ども達に寄り 添える保育者になれるよう頑張ります。

様々なスポーツ経験があり、今も体を動かすことが好 きなため、体力に自信があります。



●趣味 映画、アニメ鑑賞。漫画、小説を読むこと。

●抱負 常に視野を広げて、学びを確実に吸収しなが ら、子どもと一緒に成長していきたいです。

何事にも責任を持ち、根気強く取り組む姿勢を、子ど もとの関わりや業務に活かします。



しらふじ子ども園 保育教諭 西村 京香

映画鑑賞、音楽を聴くこと。

●抱負 子どもたちから信頼される保育者になれるよ う、心に余裕をもち、笑顔で頑張ります。

私の強みである笑顔と明るさを活かして、子どもたち と毎日楽しく過ごしたいです。





2022年4月1日、済生会熊本福祉センターでは新入職員を迎えました。かがやき、ほほえみ、ウイズ、なでしこ園、しらふじ子ども園配属の新入職員を対象に、ほほえみ多目的ホールで新任式とオリエンテーションを開催しました。

新任式では、はじめに宮川所長から挨拶を頂きました。その後、新入職員は緊張した面持ちで辞令交付を受け、各事業所の管理者紹介、先輩職員との顔合わせ、新入職員の自己紹介を行いました。

引き続き行ったオリエンテーションでは、宮川所長より済生会や熊本県支部の組織、福祉センターの理念・基本方針について、小西事務長より各事業所の紹介、人材育成方針・目標管理制度・人事評価について、木下所長補佐よりコンプライアンス・虐待防止・身体拘束について話して頂きました。目標管理についての研修の中では、新入職員は実際に目標を作成し、発表してもらいました。

当センターでは、4月より組織体制や人事制度の見直しを図りました。職員が伸び伸びと安心して長く働ける環境を作り、利用者支援や保育の質を上げていけるよう一層取り組んでいきます。





「コドモン」導入

済生会しらふじ子ども園



今年度4月より、「こども施設業務支援システム"**コドモン"**」の運用が本格的にスタートしました。

今まで手書きだった連絡帳や日誌、電話で 対応していた欠席や遅刻の連絡、園からのお 知らせのプリントなど全てこのアプリで対応 出来るようになり、また、開所時間以外でも いつでも連絡を入れることが出来ます。導

入したことで、保護者の方がより便利に園への連絡ができるようになりました。 このシステムの機能を活用し、より一層、保護者の皆さまに、お子様の園での様子 をお伝えしていきたいと思います。

「B型日中活動

済生会ウイズ

動植物園·花博散策」

5月7日の日中活動にて熊本市動植物園を訪れました。動物園ではお目当ての レッサーパンダを見つけられると皆さん「かわいいね」と話され、それぞれ写真を 撮ったりと楽しまれていました。

花博では色とりどりの花が一面に広がっており、皆さんその光景に釘付けでした。感染対策を徹底したうえで短い時間での散策でしたが皆さんマスクをしていても笑顔があふれており、思い出に残る活動となりました。





さようなら



済生会かがやき



2007年9月に外来がん治療センターが 開設した際に1階のフロアーにオープンし たのが Cafeteria POPURA です。

"済生会かがやき"の事業の1つである、障がい者の就労訓練(就労継続支援B型事業)の場としてカフェを運営し、接客等の実践訓練の場としてスタートし、これまで接客用語等を使う機会が少なかった皆さんとともに日々努力をしてきました。そのお

かげで、アビリンピック(障害者技能大会)で金賞を受賞し、全国大会に出場することもでき一般就労まで繋がった利用者の方もいて、Cafeteria POPURA のありがたさを痛感しました。あれから15年。

2022年6月末で営業を終了することになりました。これから新しい事業を展開し、また再び利用者の皆さんと一緒にスタートラインに立ちます。

楽しく明るい作業場作りを目指して頑張っていきます! また、病院のスタッフの皆様、患者様を初め多くの方々 に利用していただき感謝申し上げます。ありがとうござい ました。

~Cafeteria POPURA~ お疲れ様でした。



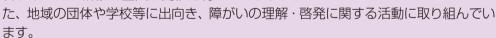
~地域支援業務の

熊本市障がい者相談支援センター

障がい者理解の取り組み~

熊本市の委託を受けた「障がい者相談支援センターさいせい」では、2021年度から基幹相談支援センターとして、地域支援業務の機能が加わりました

熊本市西区圏域の関係機関に出向き、地域の民生 委員やささえりあの主催する会議等に参加していま す。地域のネットワークを構築し、その中で障がい 者サポーター研修の企画や開催を行っています。ま



今年度は、地域支援業務も2年目となり、地域からさらに必要とされるセンターとなるよう、地域の方々とともに、障がいのある人も住みやすい地域づくりに向けて取り組んでいきたいと思います。



メールシステム入替

2022年4月1日よりメールシ ステムを入れ替えました。これま では長年Webmagic(ウェブマ ジック) というシステムを使って いましたが、事務所内にあった サーバーが老朽化したためです。 新しく使い始めたのはMicrosoft のOffice365というシステムで、 サーバーはクラウド型になり万が 一の災害時も安心です。メールソ フトのOutlook、掲示板や電子会 議室等の様々な仕組みを作れる SharePointなど色々な機能が使 えます。今後は更にアンケートや チャットなど幅を広げて使ってい きたいです。



発 行 所

済生会熊本福祉センター 発行責任者 宮川 栄助

https://www.sk-fukushi.jp/



かがやき食堂前の庭園リニューアル

2022年2月25日~26日にかがやき食堂前の庭園の芝生張替えを行いました。 以前は1本桜と芝生の庭園だった時代もありましたが、年数と共に利用者、職員が 季節ごとの草花や野菜などを植えて楽しむ場所になっていました。今回、初心に帰り 1本桜と芝生の庭園にリニューアルしましたので、利用者、職員、来訪者の癒しを感 じられる場所にしたいと思います。



